

傷撮影の手引き

〈持ち物〉

傷撮影の手引き（このプリント）、傷位置記入用紙（以下：用紙）、準備ガイドブック、赤ペン、黒ペン、デジタルカメラ（スマホでも良い）

〈手順〉

1. 使用する教室名のプレートを撮影してください。
2. 撮影した順に傷の位置を赤ペンで用紙に記入してください。撮影する箇所は以下の通りです。
 - ・ 黒板側
 - ・ 窓側
 - ・ 後ろ側
 - ・ 廊下側
 - ・ (天井)
 - ・ (床)
 - ・ 教室前廊下

※ () 内について、装飾を施さない場合の撮影は必要ありません。ただし、あまりに目立った傷がある場合は撮影してください。
3. 撮影が終わり次第、帰宅してください。
4. 撮影した写真をPower Pointなどで編集し、どこの傷なのかわかるようにしてください。編集例は別紙「傷撮影の記入例」を参考にしてください。
5. 撮影した写真および用紙は**10月29日（金）23：50**までにメールにて提出してください。
メールアドレス：okunai@hokudaisai.com

〈Q&A〉

- ・ 撮影した写真はいつ使うのですか？
→ 榎陵祭2日目の撤収時、新しい傷が増えていないかを確認するために使います。
- ・ 傷が増えていたらどうなるのですか？
→ 提出していただいた装飾誓約書に基づいて、修復にかかる費用を全額負担していただきます。
- ・ 使用できるテープは何ですか？
→ 養生テープまたはマスキングテープのみです。それ以外は前述したテープを貼った上から貼ってください。

その他準備ガイドブックや別紙「傷撮影の記入例」を見てもわからないことがあれば、上記メールアドレスで質問を受け付けています。撮影した写真については、提出後もデジタルカメラやスマホから削除せず保存しておくようお願いします。

傷位置記入用紙

2021年 月 日

教室：

団体名：

撮影者：

黒板側

窓側

後ろ側

廊下側

床

天井

教室前廊下